

ASEANの加工食品市場とロジスティクス戦略

今回は、ASEANの食品市場と食品のロジスティクスにフォーカスし、マーケットの現状分析と、今後の戦略について解説します。

ASEANの一人当りGDPは3,400ドル程度に過ぎないものの、大都市圏(インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム等)では既に1万ドルを超え、「消費市場」として大きな魅力を持っています。その中で、人々のライフスタイルや食生活の洋風化、加工食品の需要が急伸長し、外食産業を含む食品産業は有力な投資先となっています。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日程・場所

・2017年2月28日(火) 13:00~17:00

(受付 12:30~)

・日本通運本社ビル 4階 会議室C
東京都港区東新橋1-9-3

◆是非、ご参加ください◆

- ・荷主企業、物流企業で本テーマを必要とされる方
- ・ASEANの食品物流を学びたい方
- ・本テーマにご関心をお持ちの方

参加料金

・22,000円(税込)

定員50名(最少開催人数20名)

- ・定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
- ・参加料金は開催日前日までにお振込みください。
- ・振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

◆キャンセル規定◆

キャンセルの場合は、2月21日18時までに事務局にご連絡下さい。それ以降のキャンセルは下記キャンセル料を申し受けます。

- ・2月22日以降:参加料の30%
- ・但し、前日及び当日:参加料の全額

お申込みは弊社Webサイトから

www.nittsu-soken.co.jp/training/seminar

弊社Webサイトからエントリーを行ってください。
エントリー受付後、セミナーの参加証、および請求書を郵送いたします。

カリキュラム

■ オリエンテーション	13:00 ~ 13:05
1、ASEANの経済環境	13:05 ~ 14:20
・マクロ経済環境と将来予測 ・耐久消費財普及率と食品市場 ・流通構造の変化と食品市場への影響 (モダントレードとトラディショナルトレード/ 外食市場)	
2、ASEANの加工食品市場の現状	14:30 ~ 15:25
・加工食品市場国別将来予測 ・国別加工食品カテゴリー比率 ・カテゴリー別市場分析 (調味料・油脂類/ 麺類/ パン・シリアル類/ 調理済冷凍食品)	
3、ASEANのロジスティクス上の課題と方向性	15:35 ~ 16:50
・GMSにおけるクロスボーダー輸送 ・コールドチェーン整備の必要性 ・一貫パレチゼーションの可能性 ・ハラール物流のあり方	
■ 質疑応答	16:50 ~ 17:00

※カリキュラムは変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師プロフィール



魚住 和宏(うおずみ かずひろ)

味の素物流株式会社 理事

1981年、筑波大学第二学群比較文化化学類卒業、同年味の素(株)入社。米国駐在(Heartland Lysine社 Sales & Marketing Director)、インドネシア駐在(Ajinomoto Calpis Beverage社 社長)を経て、グループ調達センター 原料グループ長、同 グローバル戦略グループ長、物流企画部専任部長等を経て、現在、味の素物流(株)理事として主に味の素(株)の海外法人のSCM改善に取り組んでいる。また、味の素物流(株)での業務の傍ら、神奈川大学非常勤講師(国際商取引論、貿易コミュニケーション)、流通経済大学客員講師等も務め、後世を担うロジスティクス人材の育成についても関心が高い。

日通総合研究所のプロフィール



1961年(昭和36年)創立の物流・ロジスティクスに関わる総合シンクタンク。高い専門性、豊富な経験、独自のノウハウで、物流・ロジスティクスに関する研究、調査、コンサルテーションを行っている。また、近年は、物流・ロジスティクスに関わる人材の育成・教育事業に力を入れている。

株式会社 日通総合研究所

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3
TEL:03-6251-3279 FAX:03-6251-6450

事務局担当: 山内